

# ポータブルDVDプレーヤー

## 取扱説明書

GH-PDV10Zシリーズ



## はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

## 設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモリーカード」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 25 ページ)



準備を行います。

(26 ~ 29 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(27 ページ)

## 製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| ●GH-PDV10Z(本体)               | ・・・1台 |
| ●専用リモコン                      | ・・・1個 |
| ●リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み)* | ・・・1個 |
| ●専用 AV ケーブル                  | ・・・1本 |
| ●専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用)     | ・・・1個 |
| ●専用 AC アダプタ                  | ・・・1個 |
| ●専用ヘッドレスト取り付けキット             | ・・・1個 |
| ●取扱説明書 (本書)                  | ・・・1部 |
| ●1年間保証書                      | ・・・1部 |

\*付属のリモコン用ボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

# 目次

---

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
ディスクに表示されているマークについて	17
リージョンコード（地域番号）	18
著作権について	18
ディスクの内容の区分	19
対応メモリーカードについて	20
メモリーカードの対応	20
SD/MS スロットを使用する	20
USB ポートを使用する	21
各部のなまえ	22
各部名称	22
準備	26
ディスクトレイカバーを開く	26
専用 AC アダプタ接続	27
リモコンを準備する	27
電源操作	27
液晶画面を回転させる	28
動作モードを切り替える	29
再生(基本編)	30
DVD ビデオディスクを再生する（基本編）	30
再生(応用編)	33
DVD ビデオディスクを再生する（応用編）	33
再生(便利な再生機能編)	35
DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）	35
ファイルメニュー	39
ファイルメニューの操作	39
本体設定	43
設定画面の操作	43
テレビに出力する	46
ヘッドホンを使用する	47
トラブルシューティング	48
故障かな？と思ったら	48
その他	51
仕様	51
故障について	52


# 安全上のご注意


## 安全に正しくご使用いただくために


製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

### ■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。  
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。  
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

### ■絵表示の例

#### 行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。  
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

#### 注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。  
(左図の場合、「注意」を示しています。)

#### 行為を指示する絵表示



コンセントから  
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。  
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



## 警告

### 異常が発生した場合



コンセントから  
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。"



コンセントから  
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

## **危険** 使用について



バッテリーを内蔵しているため、燃やしたり、熱器具や電気調理機器などで加熱したりしないでください。  
故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



業務用途としてはご使用にならないでください。  
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。

## **警告** 電源について



AC100V以外  
使用禁止

ACアダプタは、100ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。  
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外  
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。  
自動車用 12ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



エンジン始動後  
接続

シガーソケットアダプタは、エンジン始動後に接続してください。  
エンジン始動時、瞬間的に発生する可能性のある高電圧や大電流 (サージ電流) により、故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に  
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。  
電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから  
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。  
電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



## 警告 電源について



定格超過  
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。  
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ  
禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。  
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災  
や感電の危険があります。



落雷時は  
触れない

落雷のおそれがある場合、AC アダプタをコンセントから抜いてください。  
火災や感電の危険があります。



濡れた手で  
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。  
感電の危険があります。



破損コンセント  
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。  
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があ  
ります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コード引っ張り  
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。  
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や  
感電の危険があります。



## 警告 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。  
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。  
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。  
火災や感電の危険があります。



水濡れ  
禁止

水のかかる場所に置かないでください。  
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。  
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。  
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。  
ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



禁止

運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。また、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。  
事故の危険があります。



禁止

エアバッグの動作を妨げる場所や、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。  
感電やケガの危険があります。





## 警告 使用について



分解や改造  
禁止

分解や改造をしないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。  
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運び際は、無理に  
取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用にならないでください。  
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。  
火災の危険があります。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。  
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のデ  
ィスクには触れないでください。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。また、運転中  
は製品を使用しないでください。  
事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。  
火災や感電の危険があります。



## 警告 使用について



禁止

運転中はご使用にならないでください。  
事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。  
事故の危険があります。



## 警告 電池について



指定外の電池  
使用禁止

指定の電池をご使用ください。  
指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を  
取り外して

長時間ご使用になられないときは、電池を取り外してください。  
使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。  
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないください。  
飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、清潔な水で洗い流してください。  
電池の液が目に入った場合は、すぐに多量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明の危険があります。

## **注意** 使用について



コンセントから  
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。  
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で  
使用する

適度な音量でご使用ください。  
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で  
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。  
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ  
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。  
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。  
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

## 使用上のお願い

### 末永くお使いいただくために

#### 製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、ディスクやメモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、
- 経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。  
(主な有寿命部品: | LCD、| DVDドライブ、| ACアダプタ、| ディスプレイ開閉部(ヒンジ)、| ピックアップユニット)

#### 製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ピックアップレンズにゴミやホコリが付着すると再生不良の原因となりますので、その場合は市販のレンズクリーナーを使用してください。

#### 製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

## 結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

## 磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発生する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

## しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

## ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なディスクであっても、再生できない場合があります。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。
- ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

## メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なメモリーカードであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

## データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

## 自動車内での使用について

- リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
- 運転中の運転者は製品を使用しないでください。
- 運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
- 取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- バケットシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合があります。
- 使用後は、製品や付属品を取り外し、車内から持ち出してください。
- 車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

## 免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

## ディスクについて

### 使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。



## 再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクによっては再生できないことがあります。

## 再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」や「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

## 記録型ディスクの再生について

- 本製品が対応している記録型ディスクであっても、データの記録状態によっては再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクを再生することはできません。

## 著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応していますが、記録状態によっては再生できない場合があります。



## CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオCDフォーマットやMP3形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズや音の歪みが発生することがあります。

## コピーコントロール機能のついたオーディオCDの再生について

- コピーコントロール機能のついたオーディオCDの中には、CD規格に合致していないものがあり、本製品で再生できない場合があります。

## 再生するときの制約

- 本取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあるため、操作したとおりに動作しないことがあります。
- ボタン操作中にテレビ画面に  と表示されることがあります。 と表示されたときは、本製品がディスクがその操作に対応していません。

## ディスクに表示されているマークについて

ディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例

内容



記録されている音声の数を示します。  
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声収録されています)



記録されている字幕の数を示します。  
(左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕収録されています)



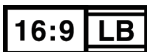
記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。  
(左の例は、3種類の角度で収録されています)



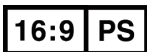
横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。



レターボックス（横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。



縦：横＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。



縦：横＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

## リージョンコード (地域番号)



### リージョンコードについて

- DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号 (リージョンコード) は “2” です。

### 本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように 2 が含まれているか、 が表示されていないと、本製品では再生できません。



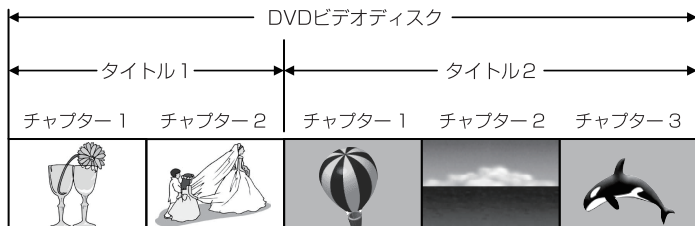
## 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず) することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

## ディスクの内容の区分

### タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号が割り当てられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

# 対応メモリーカードについて

## メモリーカードの対応

以下のメモリーカードに対応しています。

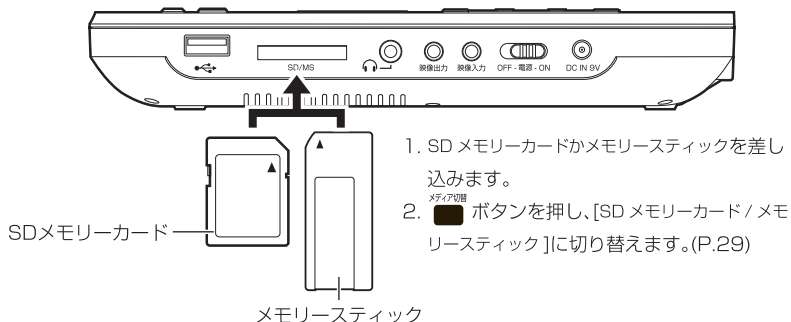
- ・SDメモリーカード
- ・SDHCメモリーカード
- ・メモリースティック
- ・メモリースティック PRO
- ・USBメモリー


- すべてのメモリーカード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FATまたはFAT32でフォーマットされたメモリーカードのみ使用できます。  
その他のフォーマットに設定されたメモリーカードでの動作保証はしていません。
- miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC（マルチメディアカード）での動作保証はしていません。
- SD、SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- メモリースティック、メモリースティック PROおよびMemory Stickロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。



## SD/MSスロットを使用する

SD/MSスロットを使用してSDメモリーカードやメモリースティックから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

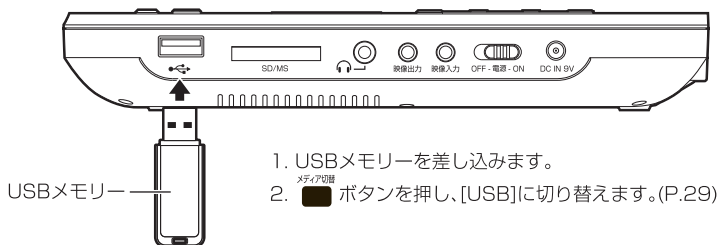


- SDメモリーカードやメモリースティックは、読み込みをしていない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、 ボタンを押し、再生を停止させてからSDメモリーカードやメモリースティックを取り外してください。

## USBポートを使用する

USBポートを使用してUSBメモリーから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。

### USBメモリーから再生する



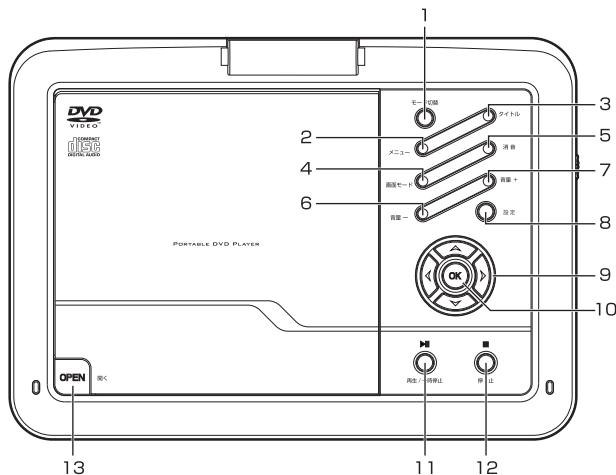
- USBメモリーは、読み込みをしてない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、停止 ボタンを押し、再生を停止させてからUSBメモリーを取り外してください。
- 搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品やUSBメモリーの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。














# 各部のなまえ

## 各部名称

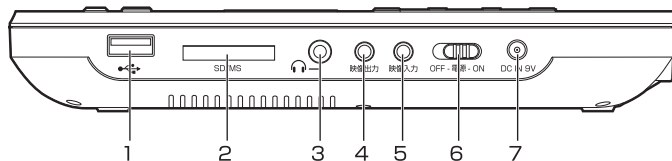
本製品とリモコンの各部名称を紹介します。








### 上面図



- |  |   |
|--|---|
| 1:  モード切替 …動作モードを切り替えます       | 8:  設定 …設定画面を表示します             |
| 2:  メニュー …メインメニューを表示します       | 9:  …カーソル移動をします                |
| 3:  タイトル …タイトルメニューを表示します     | 10:  OK …項目の決定をします           |
| 4:  画面モード …画面のアスペクト比を切り替えます | 11:  再生/一時停止 …再生と一時停止をします    |
| 5:  消音 …消音にします              | 12:  停止 …再生中のディスクやファイルを停止します |
| 6:  音量- …音量を下げます            |   |
| 7:  音量+ …音量を上げます            | 13:  OPEN …ディスクトレイカバーを開けます   |

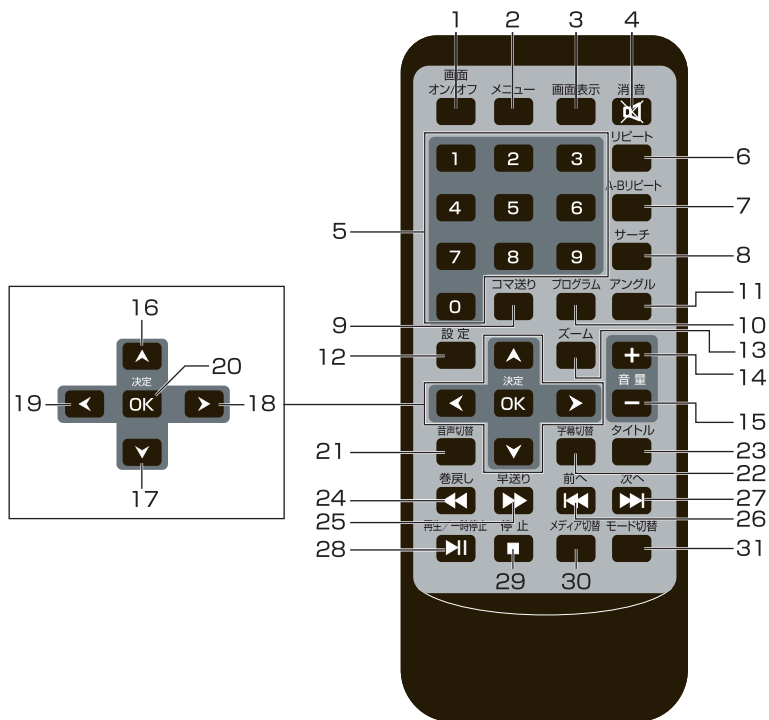
## 右側面部



- 1:  ... USBメモリーを挿します
- 2:  ... SDメモリーカード/メモリースティックを挿します  
SD/MS
- 3:  ... ヘッドホンを接続します
- 4:  ... 映像出力を行う場合に専用AVケーブルを接続します  
映像出力
- 5:  ... 映像入力を行う場合に専用AVケーブルを接続します  
映像入力
- 6:  ... 主電源のオン/オフをします  
OFF - 電源 - ON
- 7:  ... 専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを接続します  
DC IN 9V



# リモコン

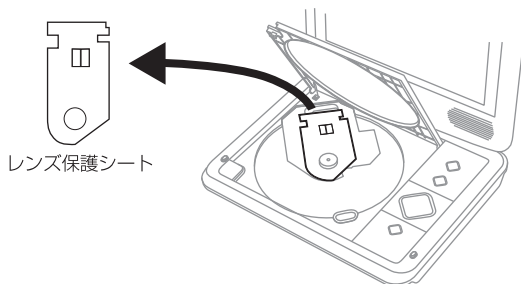


1		液晶バックライトのオン / オフを切り替えます	17		カーソルが下に移動します
2		メインメニューを表示します	18		カーソルが右に移動します
3		再生中の情報を表示します	19		カーソルが左に移動します
4		消音のオン / オフを切り替えます	20		項目の決定をします
5		入力したチャプターやトラックへ移動します	21		音声を切り替えます
6		リピート再生の設定をします	22		字幕を切り替えます
7		指定区間をリピート再生します	23		タイトルメニューを表示します
8		再生時間を指定してサーチ再生します	24		巻戻し再生をします
9		コマ送りをします	25		早送り再生をします
10		プログラム再生します	26		前のチャプターへ移動します
11		アングルを切り替えます	27		次のチャプターへ移動します
12		設定画面を表示します	28		再生と一時停止をします
13		ズーム再生します	29		再生中のディスクやファイルを停止します
14		音量を上げます	30		読み込むメディアを切り替えます
15		音量を下げます	31		動作モードを切り替えます
16		カーソルが上に移動します			

●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

## ディスクトレイカバーを開く

ディスクトレイカバーを開けるとレンズ保護シートが取り付けられていますので、取り外してからご使用ください。



The diagram shows the disc tray cover being opened. An arrow points to the cover with the text '無理に開かない!!' (Do not force it open!!).

ディスクをセットする際は、**OPEN** ボタンを操作し、ディスクトレイカバーが自動的に開いた状態で行なってください。

自動的に開いた角度以上にディスクトレイカバーを開くと、故障したり、ディスクトレイカバーが破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

※ディスクトレイカバーは、50度以上開きません。

The diagram shows a close-up of the pickup lens and flat cable. Arrows point to the pickup lens and flat cable with the text 'ピックアップレンズに触らない!!' (Do not touch the pickup lens!!) and 'フラットケーブルに触らない!!' (Do not touch the flat cable!!).

ピックアップレンズにより、ディスクに記録されたデータを読み取り、フラットケーブルにより、読み取ったデータをやり取りしていますので、ピックアップレンズやフラットケーブルには触れないでください。

ピックアップレンズやフラットケーブルに触れると、故障したり、破損する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

※ピックアップレンズにチリやホコリが付着した場合は、市販のレンズクリーナーを使用してください。

## 専用 AC アダプタ接続

右側面のDCジャックに付属のACアダプタやシガーソケットアダプタを接続します。  
LEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電 LED
充電中	赤点灯
充電完了	消灯

	電源 LED
電源オン	緑点灯
電源オフ	消灯

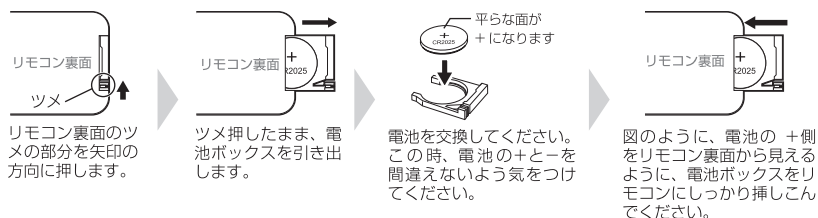
- 電源がオフ時の場合、充電を開始してから約3時間55分で満充電となります。  
使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。

## リモコンを準備する


初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販のCR2025形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

### リモコン用電池の交換方法



## 電源操作

右側面の  をオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GREEN HOUSE」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

- 電源スイッチをオンにしても電源 LED が点灯しない場合、バッテリーが切れています。専用 AC アダプタを接続して充電をしてください。
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から最大約3時間45分使用できます。

## 液晶画面を回転させる

液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。

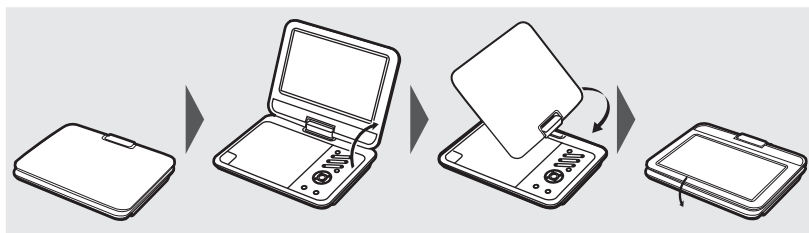
液晶画面を回転する際は、液晶画面を垂直に起こし、右回りは 180 度、左回りは 90 度を限度に行ってください。

液晶画面の回転する限度を超えたり、液晶画面を起こさなかったり、斜めに起こした状態で回転すると、破損したり、発熱、発火する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。



- 液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

---

## 動作モードを切り替える

---

各動作モードの切り替え方法をご紹介します。

「GREEN HOUSE」画面よりリモコンの モード切替 ボタンを押すと、[DVD] モードと [AV IN] モードが切り替えできます。

[DVD] モード . . . . . DVD ビデオを再生します。

[AV IN] モード . . . . . 映像入力端子に入力された映像を液晶画面に表示します。


## 再生（基本編）

### DVD ビデオディスクを再生する（基本編）


DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。


- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れしないでください。
- ディスクトレイカバーを上から強く押さないでください。

#### ディスクを再生する

1. ディスクトレイカバーを開けます  
液晶画面を開き、本製品上面の  ボタンを押してディスクトレイカバーを開けます。
2. ディスクを入れます  
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がするまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクトレイカバーを閉めます  
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押しします。自動的にディスクの再生が始まります。

#### 再生を停止する


リモコンの  ボタンを押すと再生が停止し「GREEN HOUSE」のロゴ画面になります。


リモコンの  ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

## 一時停止する



再生中にリモコンの  ボタンを 1 度押すと一時停止します。  
通常再生に戻るには、もう 1 度  ボタンを押してください。


## ディスクの先頭から再生する


リモコンの  ボタンを続けて 2 回押すと、画面右上に「■」が表示されます。

リモコンの  ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生します。

## 早送り / 巻戻しする



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生します。


 ボタンを押すごとに早送りスピードが 2× ~ 32× で変化します。


 ボタンを押すごとに巻戻しスピードが 2× ~ 32× で変化します。

通常再生に戻るには 32× の状態で、もう 1 度  /  ボタンを押すか、  ボタンを押してください。

## 前後のチャプターへ移動する



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターへ移動します。



 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

 ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。  
前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。




## 音量調整する


再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと「0」～「20」の間で音量調整できます。


消音にしたい場合は、再生中にリモコンの  ボタンを押します。画面左下に「消音」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう1度  ボタンを押してください。

## メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

リモコンの  ボタンを押すと DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの  ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

## 再生（応用編）

### DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

#### 音声を切り替える

複数の音声記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

再生中にリモコンの 音声切替 ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

#### 字幕を切り替える


字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。


再生中にリモコンの 字幕切替 ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。


- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

## アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

リモコンの  ボタンを押すと画面右上に以下のように表示されます。


 1 / 9 現在のアングル番号 / 総アングル数

リモコンの  ボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。  
再生中の画面アングルが切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

## アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

再生中に本体の  ボタンを押すと画面のアスペクト比率を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

- 本機能を使用すると設定画面の比率も変更されます。


## 再生（便利な再生機能編）

### DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）


DVDビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

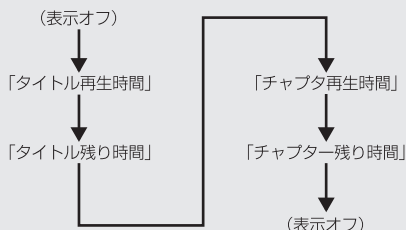
#### 再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと、以下のように画面に表示されます。




T: 01/03 C: 17/36 1:08:26 ※タイトル経過時間の一例です。


リモコンの  ボタンを押すごとに、情報表示が切り替えます。



●ディスクによっては、時間などが正常に表示されない場合があります。

#### サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの  /  ボタンで移動し、数字の入力は  ボタンより行います。

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに、以下のように切り替えます。

T: 01/03 C:  /36 … タイトル/チャプター番号を指定できます。



タイトル 01/03 時間 : : … タイトル/時間を指定できます。

チャプター 02/36 時間 : : … チャプター/時間を指定できます。

●ディスクによっては、機能しない場合があります。


---

## コマ送り再生する

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとにコマ送り再生できます。  
通常再生に戻るには  ボタンを押してください。

- コマ送り再生中は音声再生されません。
- ディスクによってはコマ送り再生できない場合があります。

## ズーム再生する

DVD ビデオディスク再生中に、リモコンの  ボタンを押すと、ズーム再生になります。  
ボタンを押すごとに [2×] [3×] [4×] [1/2] [1/3] [1/4] が選択でき、  
もう 1 度【ズーム】ボタンを押すと通常再生に戻ります。

- ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

## リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リモコンの リピート ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

- チャプター . . . . 現在のチャプターを繰り返し再生します。  
チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
- タイトル . . . . 現在のタイトルを繰り返し再生します。  
タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。
- オール . . . . ディスク全体を繰り返し再生します。
- 表示オフ . . . . リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。)

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「リピートオフ (表示オフ)」「トラック」「オール」が使用できます。

## 指定区間リピート再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

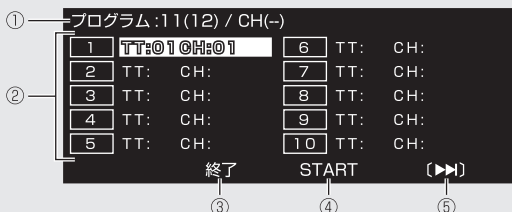
再生中に開始位置に指定したい箇所でもリモコンの A-リピート ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。



画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所でもう 1 度 A-リピート ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で A-リピート ボタンを押します。


- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

## プログラム再生する

再生中にリモコンの  ボタンを押すと、画面に以下のようなメニューが表示されます。



- ① . . . 選択可能なタイトル番号とチャプター番号が表示されます。
- ② . . . 「TT:」にはタイトル番号を「CH:」にはチャプター番号を入力します。  
リモコンの  ボタンで入力モードに切り替わり、 ボタンで数字が入力できます。
- ③ . . . プログラム再生画面を終了します。
- ④ . . . ①に登録したプログラム再生をスタート(停止)します。
- ⑤ . . . 11～20番目まで登録できる画面に切り替わります。

プログラム再生を終了するには、もう1度  ボタンを押して [ 停止 ] を選択してください。

●ディスクによってはプログラム再生できない場合があります。

# ファイルメニュー

## ファイルメニューの操作

ファイルメニューの操作方法を紹介します。

### ファイルメニューの表示

対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。  
SDメモリーカード / メモリースティック / USBメモリーを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。



- 対応形式であっても、すべてのファイル、SDメモリーカード / メモリースティック / USBメモリーの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

### ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、**決定 OK** ボタンか **再生 / 一時停止** ボタンを押すと、ファイルが再生または表示されます。


別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し **決定 OK** ボタンを押してください。

- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。




## ファイル番号を指定して再生する


ファイルメニュー画面でリモコンの  ボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。

ファイルメニュー左上部の箇所に「-2/009」（  ボタンの **2** を押した場合）のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの  ボタンを押してください。

## ファイル一覧を表示する

ファイルメニュー画面でリモコンの  ボタンを押すとフォルダ表示を除いたファイル一覧表示に切り替わります。もう1度押すと元の画面に戻ります。

## 動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの  ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。動画ファイル再生時の基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同様になりますので、「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)～「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.38) をご覧ください。

### ■「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30)

以下の機能は DVD ビデオディスク再生時のみの機能になり、他の機能は同様になります。

・「メニュー画面を表示する」(P.32) . . . 使用できません。

### ■「DVD ビデオディスクを再生する（応用編）」(P.33)

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

・「アスペクト比を切り替える」(P.34) . . . 同様の機能になります。



次ページへ










## ■「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」(P.35)

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

- ・「再生中の情報を表示する」(P.35) . . . [再生時間] / [残り時間] / [表示オフ]が切り替え  
できます。
- ・「コマ送り再生する」(P.36) . . . 同様の機能になります。
- ・「リピート再生する」(P.37) . . . [シャッフル] [ランダム] [シングル] [シングルリ  
ピート] [フォルダリピート][リピート オフ] が選  
択できます。
- ・「指定区間リピート再生する」(P.37) . . . 同様の機能になります。
- ・「ズーム再生する」(P.36) . . . 同様の機能になります。

## 音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの  ボタンが  ボタンを押すと再生が開始されます。

決定 再生 / 一時停止	 	再生します。
停止		再生を停止します。
再生 / 一時停止		再生を一時停止します。
次へ		次の音楽ファイルを再生します。
前へ		前の音楽ファイルを再生します。
早送り		ボタンを押すごとに [2×] [4×] [8×] [16×] [32×] で早送り再生します。
巻戻し		ボタンを押すごとに [2×] [4×] [8×] [16×] [32×] で巻戻し再生します。
リピート		ボタンを押すごとに [シャッフル] [ランダム] [シングル] [シングルリピート] [フォルダリピート] [リピートオフ] が選択できます。

## 画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの 決定 **OK** ボタンか 再生/一時停止 **▶||** ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

決定 再生/一時停止

**OK** **▶||** スライドショー表示します。

停止



スライドショー表示を停止してサムネイル表示（縮小一覧表示）します。

再生/一時停止



スライドショー表示を一時停止します。



次の画像ファイルを表示します。



前の画像ファイルを表示します。



時計回りに 90 度単位で回転表示します。



反時計回りに 90 度単位で回転表示します。



上下反転表示します。



左右反転表示します。

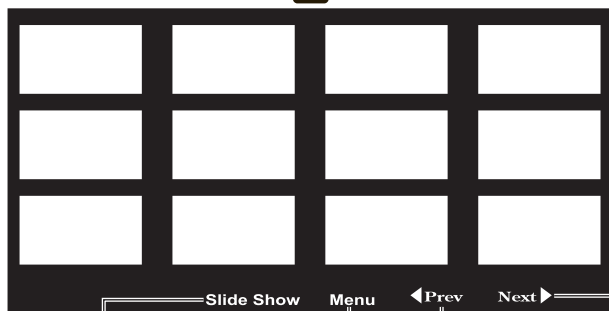
リピート



ボタンを押すごとに [シャッフル] [ランダム] [シングル] [シングルリピート] [フォルダリピート] [リピートオフ] が選択できます。

### ■サムネイル表示（縮小一覧表示）

リモコンのカーソルボタンで画像を選択し、決定 **OK** ボタンを押すとスライドショー表示されます。



スライドショー表示

操作メニュー

前のページを表示





次のページを表示

ファイルメニュー画面に戻るには メニュー ボタンを押してください。

# 本体設定

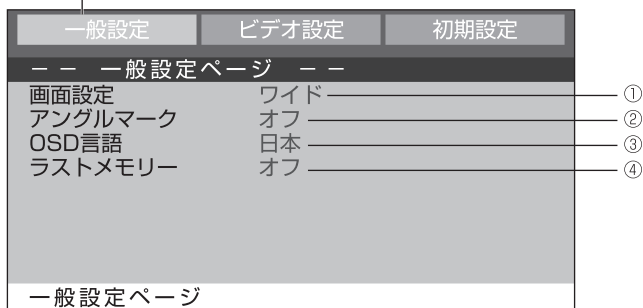
## 設定画面の操作

設定を変更するには設定画面で変更します。

リモコンの  ボタンを押すと以下のように表示されます。  
リモコンの  /  ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「初期設定」が選択できます。  
カーソルボタンで各項目を選択し、 ボタンで確定します。

### 一般設定ページ

一般設定ページアイコン



- ① . . . 表示画面の縦横比が変更できます。再生するディスクやファイルに合わせて変更してください。(P.17)  
[バンスキャン] [レターボックス] [ワイド] が選択できます。
- ② . . . アングルマークは、アングルを切り替えられる場面で画面に表示されます。アングルマークの表示の [オン] [オフ] を選択できます。(P.34)
- ③ . . . [英語] [日本語] が選択できます。
- ④ . . . DVD ビデオを見ている途中で再生を停止し、電源をオフにしても、再度その続きから再生できる、ラストメモリー機能の [オン] [オフ] が選択できます。


## ビデオ設定ページ


一般設定	ビデオ設定	初期設定
— — ビデオ設定ページ — —		
鮮明度	中	①
明るさ	00	②
コントラスト	00	③
色調	00	④
彩度	00	⑤
ビデオ設定ページ		

- ① . . . 画面の鮮明度が変更できます。  
[高] [中] [低] が選択できます。
- ② . . . 画面の明るさが変更できます。数字を大きくすると明るく、小さくすると暗くなります。[-20] ~ [+20] で調整できます。
- ③ . . . 画面のコントラストが変更できます。数字を大きくするとコントラストが強く、小さくすると弱くなります。[-16] ~ [+16] で調整できます。
- ④ . . . 画面の色調が変更できます。[-9] ~ [+9] で調整できます。
- ⑤ . . . 画面の彩度が変更できます。数字を大きくすると彩度が濃く、小さくすると薄くなります。[-9] ~ [+9] で調整できます。


## 初期設定ページ

一般設定	ビデオ設定	初期設定
— 初期設定ページ —		
音声設定	ENG	①
字幕設定	日本	②
ディスクメニュー	日本	③
視聴制限		④
パスワード		⑤
初期値		⑥
選択ページ		

- ① . . . [英語] [日本語] が選択できます。
- ② . . . [英語] [日本語] が選択できます。
- ③ . . . ディスクメニューの表示言語を切り替えます。  
[英語] [日本語] が選択できます。
- ④ . . . [1 子供向け ] [2 G( 一般向け )] [3 PG-G] [4 PG-13] [5 PG-R] [6 R(R 指定 )] [7 NC-17] [8 成人向け] が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。  
(変更時にパスワードの入力が必要になります。)
- ⑤ . . . 視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを変更することができます。項目を選択し、 ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。

旧パスワード	<input type="password"/>
新パスワード	<input type="password"/>
パスワード確認	<input type="password"/>
	

パスワードは数字 6 桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。

その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認のために「パスワード確認」の覧にもう 1 度パスワードを入力して、 ボタンで確定してください。

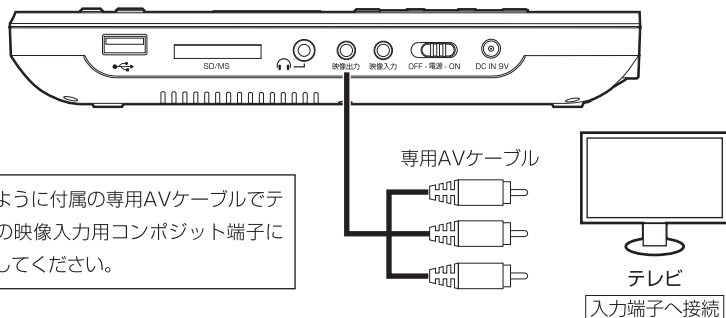
- ⑥ . . . 本製品の設定を出荷値に戻します。

- パスワードはメモを取り、大切に保管してください。
- 初期化でリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- 「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「136900」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください（マスターパスワードの変更はできません）。
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

## テレビに出力する

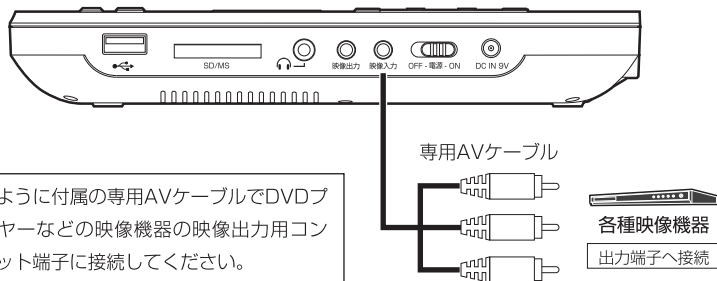
外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。

### 映像を外部出力する



### 外部の映像を本製品の画面に表示する

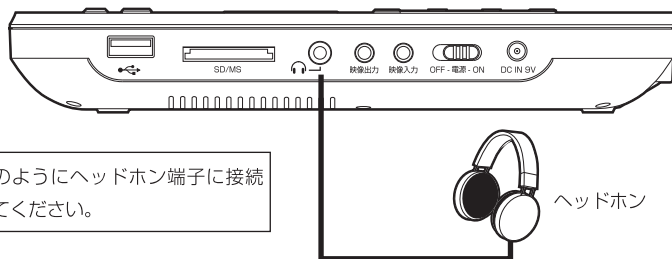
上記同様に本製品側は映像入力端子に接続し、映像機器側は映像出力端子へ接続してください。「動作モードを切り替える」(P.29)より[AV IN]を選択すると本製品の画面に映像が映ります。



- 本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。

## ヘッドホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してヘッドホンで聞く方法を紹介します。



図のようにヘッドホン端子に接続してください。

●音量を最小にしてから接続してください。



# トラブルシューティング

## 故障かな？と思ったら

### 製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.27)
  - バッテリー切れになっていないか確認してください。(P.27)

- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.27)
  - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.27)
  - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
  - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

- すべての設定を初期設定に戻したい**
- 設定画面の「初期設定ページ」から【初期値】を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.45)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に動作しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにするか、電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常に動作する場合があります。

### DVDビデオディスク再生

- 再生できない**
- 本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.15)
  - DVDディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.16、P.18)
  - ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
  - ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
  - ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
  - 寒いところから急に暖かいところを持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがあります。1～2時間放置してください。

---

録画した DVD ビデオディスクが再生できない ●ディスクがファイナライズされていない場合、再生することができません。


---

映像が白黒になる ●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.15)


---

映像が乱れる ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)  
●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。


---

音声がでない ●本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。(P.32)  
●早送り / 巻戻し再生中に音声はでません。  
● ボタンで切り替えてください。(P.33)


---

字幕言語が切り替えられない ●字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。  
●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。  
● ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.32)

---

字幕が出ない ●字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。  
●字幕が [オフ] になっている場合は、 ボタンで切り替えてください。(P.33)

---

音声言語が切り替えられない ●複数の音声の入っていないディスクでは切り替えできません。  
● ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.32)

---

アングルを変えて見ることができない ●複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。  
●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。

---

## ファイルモード

- 動画ファイルや  
音楽ファイルが再生  
できない** ●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

## その他

### 仕様

製品型番	GH-PDV10Z
スクリーン	10 型ワイド TFT 液晶 (16:9)
スクリーン画素数	1024×600 ピクセル
再生可能ディスク	DVD ビデオ / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL CD-DA / CD-R / CD-RW
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
再生可能メディア	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / メモリースティック / メモリースティック PRO / USBメモリー ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA / JPEG
信号方式	NTSC
音声周波数特性	100Hz～20kHz
S/N 比	80dB
ダイナミックレンジ	80dB
スピーカー	1W + 1W
搭載端子	USBポート×1、SD/メモリースティックスロット×1、 3.5φヘッドホン出力端子×1、AV出力端子×1、AV入力端子×1、電源入力端子×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC9.5V/1.8A
消費電力	最大10W
バッテリー再生時間	約3時間45分
バッテリー充電時間	約3時間55分
動作温度範囲	5℃～40℃
動作湿度範囲	20～80% (結露なきこと)
外形寸法	W260 × D184 × H40 (mm) (本体のみ)
重量	約970g (本体のみ)

- 再生可能ディスクや対応メモリーカードは、すべてのディスクやメモリーカードに対して動作保証するものではありません。
- 再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- 連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

## 故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく 弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	<a href="http://www.green-house.co.jp/">http://www.green-house.co.jp/</a>

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・ 本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は、日本国外では使用できません。
- ・ 本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

# GH-PDV10Z シリーズ

 **GREEN HOUSE** 株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>